

8/19 自治会対抗スポーツ大会パークゴルフ大会 練習の成果を発揮

今年で18回目を迎える自治会対抗スポーツ大会パークゴルフ大会が宮の森・風の丘パークゴルフ場で開催されました。

晴れやかな天気の下、11自治会17チームに分かれた参加者が練習の成果を発揮し、好プレーを繰り広げました。大会は末広町2区Aチームが2連覇。幅広い年代の皆さんが笑顔でパークゴルフを楽しんでいました。



↑競技を楽しむ参加者

↓記念撮影の様子



8/3 ライダーとの記念撮影 交通安全を願って

交通安全運動の一環として、栄丘パーキングにてライダーを対象に、中川原町長、興部警察署長との記念撮影が行われました。

パーキングでは記念撮影とあわせて、商工会女性部の方々が交通安全の願いを込めた啓発グッズを配布。雄大なオホーツク海を背景に撮られた記念撮影では、「旅の思い出になったね」という声も聞かれ、ライダー同士が交流する姿も見られました。

↓武雄市での交流



7/27 平成24年度 武雄市児童派遣交流事業 貴重な経験をして

7月27日からの5日間、平成24年度武雄市児童交流派遣事業が行われました。

武雄市に到着した子どもたちは、武雄小学校児童との交流会に参加し、塚崎太鼓の演舞やホームステイ先でのホストファミリーとの交流を楽しみました。4日目に訪れた長崎県では、オランダの伝統的な街並みを再現したハウステンボスを見学。子どもたちは九州各地で貴重な経験をし、元気な姿で雄武町へ帰ってきました。



↑ハウステンボスでの記念に

8/6 平成24年「海の日」海事功労者表彰 14名に感謝状

20年以上の永きにわたり、海難救助活動に携わった14名の海事功労者に対し、その功績を讃えた「海の日」海事功労者表彰式が雄武漁業協同組合で行われました。

式では、出席した4名の組合員に紋別海上保安部長から感謝状の授与が行われ、組合員一同、海難事故防止に向けて気持ちを新たにしていました。



↑表彰式を終え、記念撮影

↓展示を見つめる来場者



8/4 原爆写真展 核兵器の恐怖を知る

核兵器の悲惨さを後世に伝えていくことを目的とした、原爆写真展が8月4日からの2日間、地域交流センターで開催されました。

雄武町「原爆写真展」実行委員会が主催したこの写真展では、原爆投下直後の広島などを収めた写真が展示され、2日間で254名が来場。当時を知らない世代にとっても、核兵器の恐怖を知る貴重な機会となりました。

7/27 サンライズベースボールカーニバル 熱のこもったプレー

今年で9回目となるサンライズベースボールカーニバルが7月27日から2日間、町営球場で開催されました。

高校野球を通じた、他校との交流や地域社会におけるスポーツ振興を目的として行われている本大会。雄武高校のほか、北見や帯広の各高校から5校が参加しました。選手たちは力強い声を球場に響かせ、熱のこもったプレーを繰り広げました。



↑全力を尽くす選手たち

↓健康運動でリラックス



8/8 転倒予防教室 楽しくできる健康運動

家庭で楽しく簡単にできる運動を学ぶ転倒予防教室「誰でも楽しくできる健康運動」がホテル日の出岬で開催されました。

NPO法人健康保養ネットワークフィットネスアドバイザーの福岡永告子さんが講師を務め、肩こり解消運動や音楽に合わせたエクササイズを実践。参加者は楽しみながら学びました。